

演出家・俳優養成セミナー2020

演劇大学しまね in

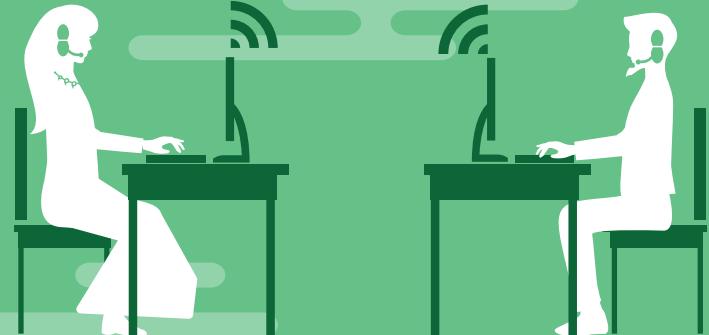
Stayhomeでつながる新感覚のオンライン講座

2020(令和2年)

10/2 金・3 土・4 日

演劇大学とは…

演劇大学は、日本演出者協会が演劇の振興の一環として行うセミナーやワークショップです。国内外で活躍する演出家や俳優を招き、短期集中的に、日本各地で開催しています。演劇を創り、学び、語り合うプログラムを実施し発表会などを行います。年齢、経験を問わず、演劇の幅広さと奥深さを体感できる機会です。



ご挨拶

この夏、新型コロナ感染防止と猛暑に汗をぬぐいながら、全国各地の演劇人はYouTubeやzoomを利用し、オンラインで“今できること”を模索し始めました。気づくと、どこからでも演劇を発信することが日常化しつつあります。

私たちが演劇大学を開催するのは2回目です。昨年は西日本各地より延べ200名の参加があり、今年は高校演劇と市民劇が盛んな雲南市を会場にする予定でした。しかし、新型コロナの感染者が増えるなかオンライン講座の開催を知られました。そのとき、実行委員会から「このような時世だからこそ、いつも都会の周回遡れであった地方がこれから演劇の在り方や手法を全国に向けて発信できる機会になるのでは」との意見が出ました。ネット環境さえあれば、簡単に全国の演劇人とつながることができるのも魅力です。

私たちに今できること。それが島根から発信するオンラインによる演劇大学です。住む場所を超えてつながる新感覚のリモート講座をお楽しみください。

演劇大学inしまね実行委員長 山根み佳

演出家育成講座について

地域の創造活動を牽引する芸術家を育てることを目的として、演出家を育成する講座を設置しています。開催地域から推薦された育成対象者が、国内外で活躍する演出家の講師から「演出」を学びます。約1ヶ月間の研修期間をとり、講師が現地を3~4回訪問して実施する予定でしたが、今回は感染症拡大防止の見地から、オンラインによる10回の講座としました。育成の過程と成果を演劇大学内で発表します。 I. 演出家育成講座発表 10/2(金)18:00~21:00

演出家育成講座担当講師

平塚 直隆



劇作家・演出家・俳優。2005年「オイスターーズ」結成。以降全ての作・演出を担当。ライトでドライな不条理系会話劇得意にしている。2009年『はだか道』第4回仙台劇のまち戯曲賞大賞、2010年『トランクメロウ』第16回劇作家協会新人戯曲賞最優秀賞、2012年『豆』第12回A A F 戯曲賞受賞。演出家としても若手演出家コンクール2010優秀賞、2011最優秀賞。『ここはカナダじゃない』第61回岸田國士戯曲賞最終候補。

扇田 拓也



演出家・俳優。1976年東京生まれ。日本大学芸術学部演劇学科在学中の96年、ヒンドゥー五千回を旗揚げ、これまでに33作品上演。現在は空観(くうがん)と名前を変え活動。フィジカルに特化した演劇創作を中心として、てがみ座、名取事務所、日生劇場主催公演などで演出を担当。また大学の非常勤講師として、演出・俳優育成のワークショップも積極的に行なっている。劇作家野田秀樹氏の率いる東京演劇道場のメンバーでもある。

日澤 雄介



演出家・俳優。劇団チョコレートケーキ主宰。2000年に劇団チョコレートケーキを旗揚げ。10年より演出として参加するようになり、現在に至るまで劇団全作品の演出を務める。俳優に飾らせないストレートな演出は、淡々としながらも重厚な作品世界を体感できる空間を打ち出す。17年「幻の国」「あの記憶の記録」で第25回読売演劇大賞 優秀演出家賞、18年劇団チョコレートケーキ「遺産」で第26回読売演劇大賞 優秀作品賞を授賞。

文化庁委託事業「令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

主催: 文化庁/一般社団法人日本演出者協会 企画制作: 一般社団法人日本演出者協会 企画運営: 演劇大学inしまね2020実行委員会/一般社団法人日本演出者協会

後援: 島根県/島根県教育委員会/公益財団法人しまね文化振興財団/島根演劇ネット/NPO法人あしづえ/株式会社キラキラ雲南/山陰中央新報社/島根日日新聞社
朝日新聞松江総局/毎日新聞松江支局/読売新聞松江支局/中国新聞社/TSKさんいん中央テレビ/BSS山陰放送/日本海テレビ/エフエム山陰/島根県ケーブルテレビ協議会(順不同)

